

# さらなる分別の徹底にご協力を!!

## 収集された容器包装プラスチックは 検査を受けてリサイクルされます

9月から始めた容器包装プラスチックの分別も4ヶ月が過ぎました。

現在は、民間企業のリサイクル施設にて、容器包装プラスチック以外の異物を手選別作業で除去した後、容器包装リサイクル協会(以下「協会」という。)の指定する資源化施設でリサイクルされています。

### 異物が多いと

#### リサイクルできません

皆さんが分別した「容器包装プラスチック」は、協会により品質検査が行われます。

#### 協会が定める品質基準は、

① 集められた容器包装プラスチックの純度が最低85%以上であること。(ただし、90%以上)の純度になるよう改善は求められます。

② 刃物やライターなどの危険なものが入り込まないこと。

③ 袋から中身が出されている(内袋を使用しない)こと。となります。

この品質検査に合格しないと、場合によっては断られることがあります。

#### リサイクルのために

#### さらなる分別をお願いします

回収された容器包装プラスチックは、リサイクル施設で袋を破き、異物などを取り除いてからリサイクルされます。

皆さんのご家庭から出される容器包装プラスチックの異物の量が少なければ、その分、手作業で取り除く作業が減るとともに、施設管理面の経費を少なくすることが出来ます。

また、容器包装プラスチックが内袋に入っていると異物除去の作業に時間が掛かってしまいます。

平成25年4月からは、平塚市リサイクルプラザでの処理が始まり、ごみ処理広域化が本格的にスタートします。ごみ処理経費の削減のためにも、異物除去や内袋を使用しないなど、皆さんのご協力をお願いします。

**回収された容器包装プラスチック**



**リサイクル施設**

手作業で袋を破り、異物を取り除きます。

**内袋は使用しないで!**

異物の確認のため、内袋を破かなくてはならないため、内袋は使用せず、外袋に直接入れてください。

**協会が指定する資源化施設**

**リサイクル**



品質検査で合格すると

## 今日からはじめよう! ごみのダイエツト通信 ⑬

「容器包装プラスチックってかさ張る。どうしたらいい?」  
という相談をよく受けます。

次のような方法で「かさ」を減らすことができます。

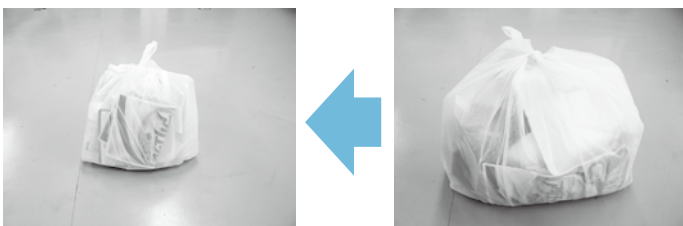
### 切ったり、つぶしたり…

容器包装プラスチックは、切ったり、つぶしたりしても構いません。こうすることで「かさ」を減らすことができます。

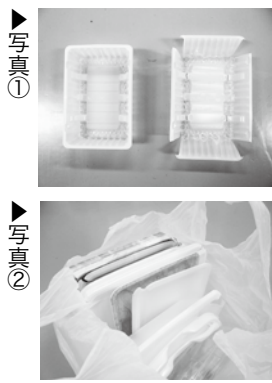
### こんな方法も…

「小さくするのはちよつと面倒くさい」方は、トレイなどの四隅に切込みを入れて(写真①)、平たくして重ねることであまりかさ張らずにすみます。

さらに、ごみ袋に入れるときに、縦方向に入れる(写真②)ことで小さな袋にも多く入るので効果的です。



切ったり、つぶしたりすると、こんなに小さくなります。  
(上写真は、同じ量の容器包装プラスチックが入っています。)  
皆さんのご家庭でも試してみてください。



▶写真①

▶写真②

容器包装プラスチックは軽い  
ため、ごみ集積場所に出したときに、風で簡単に飛んでしまいます。「切ったり、つぶしたり」してひとつの袋に多く詰め込むことで、風で飛ぶことも避けられます。

ぜひ、お試しください。

◎問い合わせ 環境美化センター

☎(72)4438

◎問い合わせ 環境美化センター

☎(72)4438